

生田緑地マネジメント会議

# 第 1 号 生田緑地への案内を考えるプロジェクト ニュースレター

**プロジェクトのはじまり** 生田緑地マネジメント会議運営会議において、駅からばら苑や生田緑地への行き方がわからなくて困っている人を多く見かけるため、分かりやすい案内が必要であるという意見が寄せられました。そこで、ばら苑や生田緑地への行き方を分かりやすくするために、様々な人や団体と協力しながら案内方法を考え、実行していく『生田緑地への案内を考えるプロジェクト』が立ち上がりました。今年度は、向ヶ丘遊園駅前からばら苑までの案内について考えていきます！

## 第1回プロジェクト会議 まずは、「ばら苑まで歩いてみよう！！」

記念すべき第1回プロジェクト会議は、向ヶ丘遊園駅前から生田緑地ばら苑、生田緑地東口ビジターセンターまで歩き、その後意見交換を行いました。

- 日時 : 2013年10月23日(水)9:00～12:00
- 集合場所 : 向ヶ丘遊園駅南口
- プログラム : 前半(9:00～10:30)  
向ヶ丘遊園駅からばら苑へのルート調査(向ヶ丘遊園駅～ばら苑～東口ビジターセンター)  
後半(10:30～12:00)  
意見交換会 生田緑地東口ビジターセンター2階多目的スペース
- 参加者 : 前半10名、後半14名

### 前半：向ヶ丘遊園駅からばら苑へのルート調査



# 意見交換会

第1回プロジェクト会議の後半は、プロジェクトメンバーで「○以前から感じていたこと・気づいていたこと」と「●歩いて見て感じたこと・気づいたこと」について意見交換会を行いました。

ワークにて・・・



## 気づき1 案内看板について

- 歩行者の目につきにくい案内看板がいくつかる
- 生田緑地からばら苑裏門までの案内看板が少ない
- 五ヶ村掘緑地の角に「ばら苑アクセスロード」の看板があると良い
- 案内看板に藤子・F・不二雄の文字を入れてはどうか
- バス停に「生田緑地はこちら」の案内をつけてはどうか
- ばら苑の入口に体の不自由な人のためのシャトルバスの案内が必要と感じる
- 商店街は、コミュニケーションが取れるので、道を聞かれることは嬉しいことである
- 看板の位置を見直す必要がある
- 駅前の掲示板の生田緑地ネームプレートを大きくする必要がある
- ばら苑正門の入口に「ばら苑」標記の看板が必要である
- 案内看板に、ばら苑までの到達距離や時間があると良い
- 一部人的対応も必要であると感じる
- 緑地全体が見えるような表示にした方が良い



## 気づき2 案内地図について

- 生田緑地東口からまみあなルートかどんぐり山ルートのどちらを案内するのか決める必要がある
- 府中街道横断箇所を明確化する必要がある
- 坂道は高齢者に対して厳しいため、事前に伝えることも必要である
- 案内ルートの検討が必要である
- どのバスに乗ったらばら苑に行けるのかも表記した方が良い
- 丁寧でわかりやすい正確な地図が必要である
- バス利用を促すのも一つである
- 生田緑地全体を含めた案内が必要である

## 気づき3 地域連携について

- 地域の人に、ばら苑への関心を高めてもらう活動を行ってはどうか（例えば、ばら苑周辺地域にばらの苗を配り、庭で育ててもらおう等）
- 商店街にマップをおいてもらってはどうか

## 気づき4 マナー啓発について

- ばら苑裏門から生田緑地の中の住宅地を通るルートでは、ゴミのポイ捨てや大声で騒いだりするためマナー啓発が必要である
- 学生と共に美化運動をしてはどうか
- 小学生と一緒にマナー啓発看板を作成してはどうか

## 気づき5 その他

- 春・秋の期間以外もばら苑を解放してほしい
- 向ヶ丘遊園駅では「小田急は南口」、「バス停は東口」と表現が異なっているので、統一が必要である
- 歩道の案内を重視するのであれば、歩いてみたくなる工夫が必要である

第2回プロジェクト会議  
駅前案内してみよう！！

第2回プロジェクト会議では、向ヶ丘遊園駅南口にて案内ブースを設置し、ばら苑や生田緑地へ行く人に対して、チラシ等の配布や道案内を行いました。



向ヶ丘遊園駅南口での案内



チラシ配布



案内ブースを設置してご案内



まずは左へ



困っている人への案内

現状把握



稲生橋交差点付近での案内



どういう人が、どんな案内・広報を求めているのかな？



分岐点での案内・誘導

案内チラシ



- 日時 : 2013年10月27日(日)9:00～11:00
- 場所 : 向ヶ丘遊園駅南口、稲生橋交差点付近
- プログラム : 案内チラシ配布、現状把握
- 参加者 : 10名

【配布物】・案内チラシ 1500部作成 (作成: 生田緑地マネジメント会議、印刷: セレサ川崎農業協同組合)

- ・生田緑地パンフレット
- ・ばら苑パンフレット
- ・MISMO(フリーペーパー: 生田緑地特集)
- ・飛森谷戸の自然を守る会 森の音楽会 チラシ

## 案内ブースの利用者調査

小田急線向ヶ丘遊園駅前にて案内ブースを設置し、ばら苑・生田緑地への案内を実施すると共に、案内を利用した人の現状把握も行いました。

### 調査概要

- 日時 : 2013年10月27日(日)9:00～11:00(2時間)
- 場所 : 向ヶ丘遊園駅南口およびその周辺
- 内容 : 案内チラシ配布数、案内ブース利用人数と属性(性別と年代)

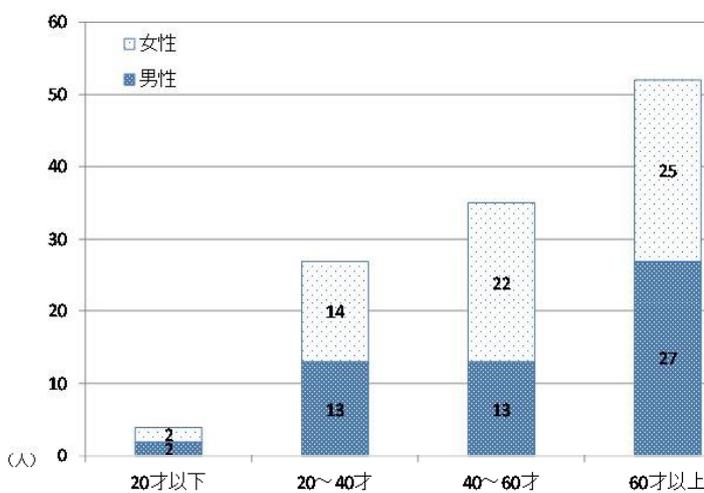


### 調査結果

#### 【案内チラシ配布数】

計980枚(案内ブース120枚、街頭配布300枚、向ヶ丘遊園駅50枚、ダイエー10枚、民家園通り商店街500枚)

#### 【案内ブース利用人数と属性(性別と年代)】



案内ブースを訪れた人数は合計118人であった。「60才以上」が52人(約44%)で最も多く、続いて「40～60才」が35人(約30%)、「20～40才」が27人(23%)、「20才以下」が4人(約3%)となった。以上の結果から、年齢が高い方ほど、案内ブースの利用が多くなる傾向がみられた。また、男性の利用者は55人(約47%)、女性の利用者は63人(約53%)となり女性の利用者がやや多い傾向がみられた。特に40～60才の利用者では、男性が13人だったのに対して女性は22人となり、約1.7倍の利用が分かった。

### 案内して気づいたこと

#### 【人の動き、反応、質問】

- ・ 駅から出たら、はじめに右に行くか左に行くかがわかりにくい
- ・ 年配の人は案内ブースで行き方を尋ねてくるが、若い人は駅前の案内地図を確認することが多かった
- ・ 藤子・F・不二雄ミュージアムや生田緑地へ行く人も多くいた
- ・ 駅前で案内する人数が多すぎるとかえって資料をもらいづらくなるを感じる
- ・ 稲生橋交差点のばら苑アクセスロード入口での人的案内は利用者に有効であった
- ・ バスについて聞かれることもあり、チラシに記載されている情報は有効であった
- ・ ばら苑の開花状況や生田緑地の施設についての質問も多くあった
- ・ ばら苑内の、階段を登れない人の送迎車の質問が複数あった
- ・ 本村橋交差点はスムーズに渡っていた

#### 【案内チラシ・看板、案内方法】

- ・ ばら苑で、ビジターセンターや生田緑地までの案内もできたら良いと思う
- ・ 生田緑地マネジメント会議「案内プロジェクト」として実施しているので、プロジェクトの概要をチラシに記載した方が良いと思う
- ・ 障害者へタクシーで奥の駐車場までいけることを周知すべきである
- ・ ルートの途中で立って案内する場合、方向を示す看板等を持っていると案内しやすいと感じた
- ・ 資料が風で飛んでしまうため、資料立てを作るなどの対策が必要である

## 第3回プロジェクト会議

### ふりかえりの会

第3回プロジェクト会議では、これまでの活動をふりかえり、メンバーが感じたことを共有しました。また、今後のプロジェクトの活動についての意見交換やアイデア出しを行いました。

#### ◆第3回プロジェクト会議概要◆

##### ○日時

2013年11月25日(月)  
13:30～15:30

##### ○集合場所

生田緑地東口ビジターセンター

##### ○参加者

16名

##### ○プログラム

・プロジェクトリーダーの決定、自己紹介

第1部 プロジェクトのふりかえり  
活動のふりかえり

第2部 今後のプロジェクトの活動について

・意見交換ワークショップ



## ～生田緑地への案内を考えるプロジェクトリーダー決定！！～

メンバーの推薦により、生田緑地マネジメント会議会員の松岡嘉代子さん（向ヶ丘遊園の緑を守り、市民いこいの場を求める会）が選出され、参加メンバーの合意を得てプロジェクトリーダーとなりました。



～ご挨拶～

生田緑地へのご案内は、11年間「向ヶ丘遊園の会」として、ばら苑の開苑の季節に行ってきました。その中で、様々な問題点が浮上しておりました。生田緑地マネジメント会議のプロジェクトとして、多様な団体と関わりながら、メンバーで気づいた問題を共有し、問題解決に向けて取り組めることは大変嬉しいです。生田緑地に来られる方々を快くお迎えできるようにメンバーと共に考えたいと思います。

プロジェクトリーダー 松岡嘉代子さん  
(向ヶ丘遊園の緑を守り、市民いこいの場を求める会)

## 第1部 プロジェクトのふりかえり

### ■活動のふりかえり

第1回、第2回プロジェクトの活動をニュースレターでふりかえり、活動を思い出してもらい、プロジェクトに取り組んで感じたこと（活動の良かった点、反省点、課題・問題点等）をメンバーで共有しました。

### 活動の良かった点

- ・ **現地を歩くこと**で看板・バス・アクセスなどいろいろなことに**気づく**ことができる。
- ・ 駅前で**案内をすることは**まち全体が迎え入れてくれる「おもてなし」の雰囲気づくりになる。
- ・ **案内をすることで**利用者の声<sup>が</sup>聞けて、**必要性を感じる**ことができた。
- ・ 仮設案内所があることで**立ち寄り、話し合える**ことが良い。
- ・ 看板について**議論すること**で、行政が対応できることや**問題が明確**になる。
- ・ 駅前の案内ではチラシの印刷・設置・配布等において連携でき、**協力体制が強**くなっていること。

### 反省点

- ・ 案内チラシの設置が今回は十分ではなかった。
- ・ 案内チラシの内容の充実などの再検討が必要である。
- ・ 帰りに生田緑地内の各施設や商店街に立ち寄れる工夫が必要である。

### 気づいた課題・問題点

- ・ 道に名前をつけて迎っていけるようにしてはどうか。
- ・ 看板が不十分である。
- ・ ばら苑に車で送迎した際に、駐車状入口付近に送迎スペースがない。
- ・ ばら苑に来る人はお年寄りが多いが、現状ではお年寄りにとってアクセスが悪い。
- ・ 捨て看板が多すぎる。デザインを変え、「おもてなし」を表現することもできる。
- ・ 現状を知るアンケートが必要である。
- ・ 生田緑地東口ビジターセンターとばら苑までの道においては来苑者のマナーが問題であった。
- ・ 高齢者向けの案内は必要であり、若者に対してはHPやfacebookが効果的であると思われる。

## 第2部 今後のプロジェクトの活動について

### ■意見交換ワークショップ

生田緑地への案内を考えるプロジェクト会議は、今後どのような活動に取り組むのかを考えるために、意見交換ワークショップを行いました。

これまでの活動において、気づいた事に「案内看板」や「案内地図」、「地域連携」、「マナー啓発」に関する意見がありました。意見交換ワークショップでは、この意見を参考にし、どんな取組や活動ができると良いかを意見交換しました。



### ワークショップでの意見

#### 案内看板

- ・案内看板の見直し、設置場所の見直し
- ・ばら苑正門に、「生田緑地ばら苑」の大きな看板を設置する
- ・色や背景を含めて統一の案内看板にする
- ・案内看板に、藤子・F・不二雄ミュージアムも合わせて記載する
- ・ばら苑までの距離や 1/10、2/10 などのカウントを記載する
- ・車両専用や歩行者専用の看板を作る
- ・向ヶ丘遊園駅東口のバス停に案内看板を設置する

案内看板については、これまで出てきた意見をまとめ、意見書として市に提出することを考えているよ!!

#### 案内地図

- ・向ヶ丘遊園駅東口のバス停に案内看板を設置する
- ・ばら苑や生田緑地までの道に名前を付ける
- ・配布用のわかりやすい地図（二道がわかりやすい、高低差がわかる、お店の情報がある）を作る
- ・配布数を設定する
- ・生田緑地東口ビジターセンターからばら苑までのお勧めルートの誘導

#### 地域連携

- ・商店街のお店に「ばら苑ご案内します」と表示して、お店で案内してもらう
- ・生田緑地案内「協力店」を作り、統一のロゴステッカーやチラシをおく。
- ・商店街でチラシを置くことができる店は限られる。商店街は全 64 店舗くらい

#### マナー啓発

- ・どんぐり山ルートを案内するにあたって、マナー啓発が必要となる
- ・不法駐車を取り締まりや住居者以外の進入禁止の啓発

#### バスの利用の改善

- ・体の不自由な人のシャトルバスを正門から発車してはどうか
- ・登戸駅発の藤子・F・不二雄ミュージアム行きバスの中で、生田緑地ばら苑の案内（アナウンス等）をしてもらう
- ・登戸駅発の藤子・F・不二雄ミュージアム行きバスを向ヶ丘遊園駅東口も経由するようにする
- ・ばら苑へのバスの案内を丁寧にする
- ・バスの頻度について川崎市交通局に相談に行く

#### 車の利用の改善

- ・生田緑地はカーナビで正確な案内がされない。調整する必要がある。
- ・ばら苑に乗降できる一時停留所の確保
- ・本村橋から長尾橋の間の車両の一方通行の検討
- ・乗り合いタクシーの利用の推奨

#### その他

- ・タイムリーな情報（紅葉の見頃等）の発信
- ・バス停（向ヶ丘遊園東口）にばら苑や生田緑地に関する飾りを施し、認知度をあげる
- ・インターネットを使った口コミ
- ・駅前の案内を継続し、学生等の協力を求める
- ・ばら苑開苑期間中に、区民祭や多摩フェスティバルのように「のぼり」を立てる
- ・登戸駅の藤子・F・不二雄ミュージアム行きのバス停に案内をつくり若者の呼び込みを行う

平成 26 年 ○年○月○日

## 生田緑地ばら苑の案内看板についての意見書の送付（案）

川崎市建設緑政局緑政部長 様

生田緑地マネジメント会議

会長 葉袋 奈美子

生田緑地への案内を考えるプロジェクト

プロジェクトリーダー 松岡 嘉代子

日頃から生田緑地マネジメント会議へのご理解・ご協力を頂き、有難うございます。

生田緑地マネジメント会議の「生田緑地への案内を考えるプロジェクト会議」では、向ヶ丘遊園駅からばら苑や生田緑地への行き方がわからなくて困っている人を多く見かけることから、ばら苑や生田緑地への行き方を分かりやすくすることを目標に取り組んでおります。

平成 25 年 10 月 16 日第 1 回プロジェクト会議では、秋のばら苑開苑中に向ヶ丘遊園駅から生田緑地ばら苑、生田緑地東口ビジターセンターまでの現地調査を行いました。

10 月 27 日の第 2 回プロジェクト会議では、向ヶ丘遊園駅や駅周辺で案内チラシの配布および利用者の現状把握を行いました。

11 月 25 日の第 3 回のプロジェクト会議では、第 1 回、第 2 回プロジェクト会議の結果を踏まえ意見交換（振り返りの会）を行いました。

以上の会議の結果から、生田緑地ばら苑への案内看板について別添のとおり意見書を提出致します。

ご査収の上、ご検討の程よろしくお願い申し上げます。

以上

# 生田緑地ばら苑への案内看板についての意見書（案）

平成 26 年度〇〇月〇〇日  
生田緑地マネジメント会議



- ・向ヶ丘遊園駅前を降りて、すぐ見えるロータリーの左側に簡易看板があると良い
- ・生田緑地行きのバス便の案内がわかりにくい
- ・駅前の掲示板に「生田緑地イベント案内」といれてはどうか
- ・駅前のばら苑案内看板に矢印やバスの案内をいれてはどうか



駅を降りて見えるロータリー左側



ばら苑案内看板



駅前掲示板



バス便時刻表下部のばら苑の案内

- ・横断歩道を渡るところに簡易看板が必要である
- ・五ヶ村掘緑地入口の案内標識の位置が高い
- ・五ヶ村掘緑地の角に「ばら苑アクセスロード」の看板があるといい
- ・稲生橋交差点に空いている土地（川の横）があるので、案内看板を立てられないか
- ・本村橋に案内地図か簡易看板がほしい



五ヶ村掘緑地入口の案内標識



本村橋



五ヶ村掘緑地入口

- ・ばら苑正門入り口に「ばら苑」の看板が必要である
- ・体が不自由な人のためのシャトルバスの案内看板が必要である



ばら苑入口



- ・看板や標示がわかりにくいのでどの道にいいのかわからない
- ・案内看板やマナー啓発看板がたりない

- ・現在の簡易看板の標示では、車の進入を防ぎきれない
- ・現在の簡易看板の案内では、生田緑地や駐車場の位置・向ヶ丘遊園駅の方がわかりにくい
- ・高齢者のために坂道や階段があることを知らせる必要がある
- ・住宅地入口の簡易看板に開苑期間や休苑日を記載した方がよい



「生田緑地入口」信号付近の簡易看板



ばら苑裏門周辺にある案内標識

## 全体に共通する意見

- ・簡易看板に、ばら苑まで距離や時間があると良い
- ・簡易看板に藤子・F・不二雄ミュージアムの文字をいれてはどうか
- ・歩道の案内を重視するのであれば、歩いてみたくなる工夫が必要である
- ・案内看板に統一のロゴマークをいれてはどうか。